

平成31年度 海外帰国生徒の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 26

千葉県立船橋高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者1名・評価者2名の個人面接 検査時間：1人15分
(4) 海外在住状況説明書	実施要項（様式7）により，海外在住期間及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 アの数値を調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値に0.5を乗じた数値で評価する。 各学年の必修教科の評定に1がある場合は，審議の対象とする。
イ 総合的な学習の時間の記録	問題となる記述がある場合は，審議の対象とする。
ウ 出欠の記録	3か年通算で欠席が30日以上ある場合は，審議の対象とする。 第3学年において欠席が10日以上ある場合は，審議の対象とする。
エ 部活動の記録	部活動で県大会を経て関東大会以上に出場した，または個人で県1位の成績をあげたと認められる記載がある場合は，総合的に判定する際の参考とする。
オ 特記事項	英検2級以上等の記載がある場合は，総合的に判定する際の参考とする。
カ 総合所見	特に問題となる記述がある場合は，審議の対象とする。

(3) 面接

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価し、2名の評価者の組合せ（a a～c c）ごとに得点化する。cを含む評価の組合せがひとつでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望動機・高校生活への意欲	志望の動機が明確である。高校生活に意欲的に取り組もうとしている。
イ 質問に対する応答・態度	面接に臨む態度や、質問に対する応答が適切である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、海外在住状況説明書等の書類の審査並びに学力検査の成績及び面接の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

5 その他

過年度卒業者については、第2日検査終了後、別途個人面談を行う。